

日本シェイクスピア劇 上演年表

(1866年～2019年4月)

佐々木 隆

目 次

はじめに	2
凡例	3
日本シェイクスピア劇上演年表	7
江戸時代～明治時代	8
大正時代	14
昭和時代	18
平成時代	54
おわりに	188

はじめに

本書は『日本シェイクスピア劇上演年表（増補改訂版）』（多生堂、2016年4月）の内容を2019年4月31日までさらに増補、すなわち平成時代までの日本におけるシェイクスピア劇上演年表である。曖昧であった内容についてもさらに精査したが、まだまだ確認のできものも多いのが現状である。また、何をどこまで取り上げるのかも、調査が進むにつて、曖昧になってきた。この点についても今後の課題としながらも自身のライフワークとして取り組んでいきたいと考えている。

構成内容は『日本シェイクスピア劇上演年表（増補改訂版）』（多生堂、2016年4月）に準じたが、改元も昭和から平成、平成から令和へと変わり、今回の上演年表では平成までとし、商業演劇を中心にした上演年表に特化した。

上演は記録がなければ消えてなくなる一期一会のものだ。それだけに記録が重要となってくる。関東大震災（1923年9月1日）、太平洋戦争、そしてその後のGHQによる統制、東日本大震災（2011年3月11日）周辺は記録が十分に収集できていない。特に関東大震災、太平洋戦争では資料自体が焼失している場合もあり、これまでのものを踏襲しながら、さらに確認に努めた。しかし、公演や上演のチラシ、プログラム等では配役の記載のないものは多く、「いつ、だれが、どのような役をしたのか」は分からぬままのものも少なくない。

2014年はシェイクスピア生誕450年という記念すべき年であり、2015年は坪内逍遙没後80年、2016年はシェイクスピア没後400年を迎え、この3年間はShakespeare Yearsを迎えた。

日本シェイクスピア劇上演も多様化の一途をたどっている。原作に忠実に演じようとする劇団がある一方、日本の伝統芸能を強く意識した上演や歌舞伎、能、狂言、人形浄瑠璃、落語、講談でシェイクスピアを演じようとするもの、朗読でシェイクスピアを演じるものもある。シェイクスピアシアターの全作品上演以後も、2010年のひとり芝居・楠美津香ひとりシェイクスピア、2016年には全作品上演を果たしたリージョナルシアター・板橋演劇センター（遠藤栄蔵主宰）もある。また、オペラ、バレエ、ミュージカル、ダンス、一人芝居、朗読と上演形態も多様化し、翻案などもますます上演されるようになった。今回は演奏形式のものも一部取り上げた。筆者が最初に世に送り出したシェイクスピア書誌『日本のシェイクスピア』（1988）の推薦文に小津次郎先生は「完璧を期すことは、不可能に近い難事」と言葉を寄せていただき、継続性の重要を強く求めておられた。30年以上経ってもこの言葉は重く受けてめている。今後もより充実した内容になるように取り組んでいきたい。

2021年5月

佐々木 隆

凡 例

佐々木隆編『日本シェイクスピア総覧』（エルピス、1990年4月）に準拠する。

「年月日」

- ・わかる範囲で上演年月日を記載した。詳細が分からないもの、曖昧なものは（?）などを付した。特に月日が確認できないものも多くある。

「題名」

- ・演目を記載したが、場合により（抜粋）（バレエ）（オペラ）（コンサート）などの情報を記載した。

「翻訳・演出等」

- ・翻訳者、演出者、原作者、指揮者等を記載した。不明な場合には空欄とした。

「劇団・製作等」

- ・主催者なども記載した。不明な場合には空欄とした。

「主な配役・その他」

- ・紙面の関係からあまり情報を記載することができなかった。場合により出典元を記載した。不明な場合には空欄とした。

「劇場・会場」

- ・一部会場名等の後ろに（東京）、（大阪）等の地名を記載した。不明な場合には空欄とした。

備考

- ・初演を重要視したが、再演等も一部記載されている。
- ・東京を中心に年表を作成したため、地方のみの公演の場合には記載されていないことがある。わかる範囲で掲載した。
- ・商業演劇を中心としたが、公開性のもの、記念祭、学会等での上演も適宜取り上げた。
- ・学生演劇は基本的には「日本シェイクスピア劇上演年表」には反映されていない。
- ・朗読、落語、ひとり芝居、オペラ、バレエ、翻案上演等わかる範囲で掲載した。
- ・阪神・淡路大震災（1995年1月17日）の影響により特に関西地方の1月～3月については実際の上演の有無について確認の取れないものもある。
- ・東日本大震災（2011年3月11日）の影響によりこの年の3月～5月については実際の上演の有無について確認の取れないものもある。

参考資料一覧

資料

- 宝塚少女歌劇団『歌劇』（阪神阪急電鐵、1918年8月～現在に至る）
- 田村成義編『続続歌舞伎年代記』（乾）（市村座、1922年11月）
- 坪内雄蔵「日本に於ける沙翁研究、翻案及び上演の略誌」（『逍遙選集』第5巻、春陽堂、1927年6月）
- 長谷川善太郎編『テアトロ』（テアトロ社、1934年5月～現在に至る）
- 早川清編『悲劇喜劇』（早川書房、1947年11月～現在に至る）
- 加藤長治編「シェイクスピア劇上演年表」（日本演劇学会編『シェイクスピア研究』中央公論社、1951年9月）
- 加藤長治「わが国で上演されたシェイクスピア劇」（『英語青年』第100巻第4号、研究社、昭和1954年10月）
- 北見治一 編『文学座々史』（文学座、1963年7月）
- 河竹繁俊「日本におけるシェイクスピア劇上演年表（巻末）」（『日本演劇文化史話』新樹社、昭和1964年11月）
- 田中栄三『明治大正新劇史資料』（演劇出版社、1964年12月）
- 早稲田大学演劇博物館編『演劇年報』（1）～（24）（演劇博物館：早稲田大学演劇博物館：中和出版：早稲田大学出版部、1966年10月～1989年5月）
- 荒井良雄「日本におけるシェイクスピア劇上演年表」（『シェイクスピア劇上演論』新樹社、昭和1972年1月）
- 坪内雄蔵「日本に於ける沙翁研究、翻案及び上演の略誌」（財団法人逍遙協会編『逍遙選集』第5巻、第一書房、1977年7月）
- 升本匡彦『横浜ゲーテ座』（横浜教育委員会、1978年3月）
- 佐々木隆編『日本のシェイクスピア』（エルピス、1988年2月）
- 佐々木隆編『日本シェイクスピア総覧』（エルピス、1990年4月）
- 藤田洋『演劇年表』（上下）（桜楓社、1992年6月）
- 松岡和子『すべての季節のシェイクスピア』（新潮社、1993年9月）
- 『現代演劇協会 1963-1992 創立 30 周年記念アルバム』（現代演劇協会、1993年11月）
- 『日生劇場の三十年』（ニッセイ文化振興財団、1994年5月）
- 北川方英編『夢を描いて華やかに—宝塚歌劇 80 年史—』（宝塚歌劇団、1994年9月）
- 『日本のペラ年鑑』（学校法人東成学園／昭和音楽大学オペラ研究所、1995年～現在に至る）
- 佐々木隆編『日本シェイクスピア総覧 2』（エルピス、1995年4月）
- 松岡和子「戦後日本の主な上演年表」（松岡和子訳『シェイクスピア全集』筑摩書房、1996年1月～現在に至る。作品毎の上演年表）
- 北條秀司編／日本演劇協会監修『演劇年鑑』（日本演劇協会、1996年4月～現在に至る）
- 『東京グローブ座上演記録』（1998年5月）

高橋康也監修／佐々木隆編『シェイクスピア研究資料集成』(別巻2)(日本図書センター、平成1998年6月)

日本洋舞史研究会編『日本洋舞史年表』(I)～(III)(日本芸術文化振興会新国立劇場情報センター、2003年12月～2006年3月)

佐々木隆編『CD-ROM版日本シェイクスピア総覧』(天保11年～平成14年)(エルピス、2005年3月)

川田基生『シェイクスピア能研究』(博士論文、授与年月日：2006年3月25日)

川田基生「シェイクスピア能の作者—上田邦義論—」(『融合文化研究』第8号、国際融合文化学会、2006年11月)

日本洋舞史研究会編『日本洋舞史年表』(IV1)～(VI)(新国立劇場運営財団、2007年3月～2009年3月)

荒井良雄『シェイクスピア劇の翻訳と演出』(英光社、2010年10月)

荒井良雄『戦後日本のシェイクスピア』(英光社、2011年4月)

荒井良雄編『やさしいシェイクスピア』(英光社、2011年11月)

菊地善太「シェイクスピア劇と狂言の出会い—新作狂言『二人女房』と『ちゃちゃ馬馴らし』について—」(『日本大学大学院総合社会情報研究科紀要』第13号、日本大学大学院総合社会情報研究科、2012年11月)

佐々木隆編『日本シェイクスピア研究書誌(江戸時代編)』(イーコン、2013年12月)

『俳優座史』(俳優座、2014年7月)

金世一・李知映・沼上純也編『小劇場タイニイアリス ここは演劇の不思議の国』(芸術新聞社、2015年3月)

佐々木隆編『日本シェイクスピア劇上演年表』(多生堂、2015年9月)

佐々木隆編『日本シェイクスピア劇上演年表(増補改訂版)』(多生堂、2016年4月)

演劇情報雑誌 等

図書館・施設

国立国会図書館

早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

早稲田大学中央図書館

新国立劇場情報センター

国立劇場伝統芸能情報館

公益財団法人松竹大谷図書館

神奈川県立青少年センター演劇資料室 等

インターネット

国立国会図書館 <https://www.ndl.go.jp/>

早稲田大学坪内博士記念演劇博物館・早稲田大学中央図書館 <https://wine.wul.waseda.ac.jp/>
新国立劇場情報センター <https://www.nntt.jac.go.jp/centre/>
国立劇場伝統芸能情報館 <https://www.ntj.jac.go.jp/tradition.html>
日本シェイクスピア協会 <https://www.s-sj.org/>
国際融合文化学会 <https://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>
東京近郊シェイクスピア劇スケジュール <https://www16.atpages.jp/iamnotthatiplay/>
シェイクスピアシアター <https://www2.odn.ne.jp/shkspr-thr/next.html>
バレエ情報総合データベース https://ballet.tosei-showa-music.ac.jp/home/search_program
各劇団のホームページ、フェイスブック 等

その他 資料提供

佐藤智代、国際融合文化学会（川田基生、菊地善太）、板橋演劇センター（遠藤栄蔵）、瀬沼達也
敬称略 他